

なかつか 亮

緊急要望書、提出。

「住民税増税中止を」「都営住宅の存続を」

日本共産党品川区議団



5月23日(水)対区要望の様子。右：濱野区長。
左：共産党区議団(左端・なかつか)



共産党は「住民税の増税中止」や「都営住宅の112戸廃止の中止」を求め、5月23日(水)濱野区長に緊急要望書を提出しました。
6月21日(木)からは選挙後、始めての区議会定例会が始まります。くらしを守る区政実現に全力でがんばります。

また上がるの？

住民税増税中止を

いよいよ、今年の6月から定率減税廃止や年金課税の強化による、サラリーマン、高齢者への大増税が暮らしを直撃します。

西大井のAさんは「もう困ります。昨年の値上げの時も『間違えではないのか』と思ったほどなのに、これ以上増えるなんて。近所の人も署名をお願いします、みんな『また上がるの』と話しています」

た。本当に、今の政治は一体、何なのって思う」と語り、「増税中止」の署名を1週間で百筆以上集めました。

区長に要望書提出

共産党は23日(水)

に、区民の暮らしを守るため「増税中止」と「都営住宅の『112戸廃止』の中止」を求め、緊急要望書を濱野区長に提出しました。今後実現に向けがんばります。

なかつか 亮

(要請本文や区長の
答弁は裏面)



緊急要望書 (要望事項のみ掲載)

1、住民税増税に関して

- ①国に対して6月からの住民税増税の中止を求めて下さい。
- ②住民税、国民健康保険料、介護保険料などについて、区として独自の軽減措置をとって下さい。
- ③既存の各種制度を活用して税負担を軽減するため、制度の周知徹底と改善を図って下さい。

(1)「障害者」「寝たきり老人(要介護4・5)」「寡婦(夫)」の非課税措置や医療費控除などの制度を知らないために不利益とならないよう周知徹底をして下さい。

(2)多くの区が実施している、軽度・中度の要介護者に対する「身体障害者・知的障害者に準ずるもの」としての認定書発行を品川区としても行なってください。

2、都営住宅廃止に関して

- ①(3棟の)都営住宅を廃止するのではなく、建て替えて戸数の増加を図るよう東京都に働きかけて下さい。
- ②現在の供給を抑制する計画を改め、高齢者や子育て世代、若者向け住宅の供給を進め、多様な世代の世帯が共生する団地づくりをめざすことを東京都に働きかけて下さい。
- ③場合によっては区が移管を受け区営住宅の建設に着手することを求めます。

濱野区長の

答弁(要旨)

住民税増税 (各質問は左番号参照)

①国への中止要望

区長「国が従前から決めてあったこと。今、開始するとき、中止を求めることは現実的でない。定率減税は暫定税率なので、いずれか元に戻るもの。理解してもらえないようにする」

②軽減措置の実施

区長「(税金は)高いよ
り、安いほうが良いだろう
が、区でやるのは難しい」

③(1)制度の周知

区長「よりわかりやすい
周知をしていきたい」

③(2)認定書の発行

区長「ちよつと良く調べ
てみますので、コメントは
差し控えたい」

都営住宅

①及び②都への要請

区長「都営住宅は都の施

策だから、どうこう言うも
のでもない。引越し先が新
宿と港区にあるのだから。
新しい部屋だから暮らしや
すいのでは」

③区への移管

区長「財政的には、これ
以上は無理。品川区はいつ
ぱい移管を受けてきた」

区長との本格論戦は6月
からスタートします。私、
なかつか亮も一般質問に立
つ予定です。がんばります。



区商連会長挨拶の様子。商店街は町の元気の源です。

品川区商連・品川区振連の 通常総会懇親会に出席しました

5月21日(日)にTOC13階特別ホールにて行なわれた、区商連、区振連の懇親会に出席しました。千代田秋夫さん(区商連相談役)の乾杯で、懇親会が始まりました。ある商店会長は「駅前にはぎやかだけど、うちはアーケードの維持管理だけでも大変。装飾灯の電気代も重い負担」と話していました。